

様式第9号（第7条関係）



令和4年9月12日

朝日町議会議長 加藤 好進 殿

会派名 自民クラブ

代表者名 水野 仁士

令和4年度政務活動費に係る収支報告について

(令和4年4月～8月分)

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第11条第2項の規定により、別紙
のとおり令和4年度政務活動費収支報告書(令和4月～8月分)を提出します。

令和4年度政務活動費収支報告書
(令和4年4月～8月分)

会派名 自民クラブ

1 収入

政務活動費 250,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	支出額	備 考
調査研究費	96,145	8/19～8/20 視察調査 新潟県燕市、新潟県中魚沼郡津南町
研修費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報・広聴費		
事務費		
人件費		
その他の会派活動費		
合計	96,145	

3 残余

153,855 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月~8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-1
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	3,820円	支出年月日	令和4年8月18日
支出内容	手土産代 (1,910円×2)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領 収 証

自民クラブ様

金額 7,342円

但し 手土産代として(1,910円×2)

上記の金額正に領収いたしました

No. _____


令和4年8月18日

収入印紙

内 訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____



藤みゆずしま

〒939-0741 富山県下新川郡朝日町沼田

TEL(0765)82-0207 FAX(0765)82-1484

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-2
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	26,400円	支出年月日	令和4年8月19日
支出内容	レンタカー代		
備考			

収入
印紙

領 収 証 R 02115

令和 4 年 8 月 19 日

自民クラブ 殿

金額 ¥26400円

(消費税額 ¥1400円含む)

(上記の金額正に領収致しました)

取扱店舗: 黒部宇奈月温泉駅前店
TEL: 0765-52-0100

〒930-0884 富山市五福末広町1238
トヨタモビリティ富山株式会社
レンタカー事業部
登録番号 富山0001602145
TEL (076) 4 838 47

商品名	入金区分			
	現金	クレジットカード	小切手	その他()
レンタカー代	¥26400			
燃料代				
ETC代				
NOC				
合計	¥26400			

車種	プリウスアリア	摘要	
登録No	富山300ネ2315		

受領者
原田

※レンタカー事業部以外のお金は無効と致します。また、複写で無いもの、金額訂正も無効と致します。

※ 領収証添付用紙には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-3
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	3,390円	支出年月日	令和4年8月19日
支出内容	高速料金 (朝日→西山)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 西山

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

22年 8月19日 10時42分

車種 普通

通行料金 ¥3,390-
(現金)

-入口料金所- 朝日

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を!

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号202-00310858-00

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-4
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	4,500円	支出年月日	令和4年8月19日
支出内容	昼食代 (5名)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-5
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	860円	支出年月日	令和4年8月19日
支出内容	高速料金 (三条燕→新潟西第一)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 新潟西第一

NEXCO東日本お客さまセンター

0570-024-024

または

03-5308-2424

22年 8月19日16時05分

車種 普通

通行料金 ¥860-

(現金)

—入口料金所— 三条燕

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、

停止車両や人に注意しながら安全走行を！

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

取扱番号204-02071548-00



※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-6
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	41,715円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	ホテル駐車料金(1,100円) ホテル宿泊代(8,123円×5名=40,615円)		
備考			
領収証等添付欄		※領収証は重ならないように添付すること。	

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

No. 10163-1

ご利用明細書

Description



GLOBAL VIEW

ホテル グローバルビュー新潟
〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号
TEL : 025-244-5151 FAX : 02-244-5858

お名前(Name)

自民クラブ

様

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	頁 Page
1211	2022/08/19	1	2022/08/20	5	2022/08/20	橋本	1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
08/19	1211	ご宿泊代	8,550	1	8,550	
		駐車料金	1,100	1	1,100	
	1212	ご宿泊代	8,550	1	8,550	
	1213	ご宿泊代	8,550	1	8,550	
	1214	ご宿泊代	8,550	1	8,550	
	1215	ご宿泊代	8,550	1	8,550	
	1211	現金(前受)				41,715
		ポイント(ネット)				2,135
		消費税対象			43,850	
		軽減税対象			0	
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	請求額 Balance
会社名 Firm					43,850	0

(内消費税 ¥3,980/内軽減税 ¥0)

10163-1

領収書

お名前(Name)

自民クラブ

様

RECEIPT

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
	2,135	
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		41,715



GLOBAL VIEW

ホテル グローバルビュー新潟
〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号
TEL : 025-244-5151 FAX : 02-244-5858

領収書
2022.8.20
ホテル グローバルビュー新潟
発行月日 (Issue)

2022/08/20

収入
印紙

(内消費税 ¥3,980/内軽減税 ¥0)

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-7
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	1,600円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	高速料金 (新潟西第一→長岡)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 長岡

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

22年 8月20日 9時51分

車種 普通

通行料金 ¥1,600-
(現金)

—入口料金所— 新潟西第一

高速道路上で停止車両を見聞きた際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区篠が関3-3-2

取扱番号204-00380917-00

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-8
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	590円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	高速料金 (長岡→小千谷)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 小千谷

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

22年 8月20日 10時37分

車種 普通

通行料金 ¥590-
(現金)

—入口料金所— 長岡

高速道路上で停車車両を見聞きた際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区籠が関3-3-2

取扱番号202-00371027-00

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-9
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	6,400円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	昼食代 (5名)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領 収 証

自民クラブ様 令和4年8月20日

★ 6,400

但
上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)
 内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

新潟県中魚沼郡津南町大字芦ヶ崎乙203番地
 とんかつ つ ま り
 代表 剣 持 修
 〒949-8202 TEL 025-765-1156
 登録番号

GR1020

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-10
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	2,390円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	高速料金 (上越→黒部)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 黒部

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーダイヤル 0120-922-229
 上記番号をご使用になれないお客さまは
 TEL 052-223-0333 (有料)

22年 8月20日 16時18分

車種 普通

通行料金 ¥2,390-
 (現金)

—入口料金所— 上越

NEXCO中日本は、首都圏の料金所で
 4月からETC専用運用を順次開始します
 中日本高速道路株式会社
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
 取扱番号209-00391516-00

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙


令和4年度(令和4年4月～8月分)

会派名: 自民クラブ

会派名	自民クラブ	整理番号	1-11
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	4,480円	支出年月日	令和4年8月20日
支出内容	ガソリン代		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

	領収書	印紙
		217937
若栗SS (有)八木商店 富山県黒部市若栗4210 TEL 0765-52-3314		
<hr/>		
売上	2022年 8月20日	
上	16:25	
現金フリー	様手	
	00-217937-90001-0001-9	
出光ゼアス	P- 6(内)	
25.90 L	4480円	
01200. 00		
<hr/>		
合計	4,480円	
(内、消費税等(10.00%)	407円)	
<hr/>		
釣銭	1万円:	5,520円
	5千円:	520円
<hr/>		
伝No: 10085	担当:1003 小森	

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

調査研究・研修・その他活動 実績報告書

実施年月日	令和4年8月19日～8月20日	会派名	自民クラブ	
活動項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> その他()			
活動参加者	水野仁士、西岡良則、加藤好進、石原孝之、寺西泉 計5名			
経費の項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費			
活動内容等 (視察・会議 等の概要・目 的・内容・調 査結果等)	<p>◎新潟県 燕市産業資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 産業資料館の見学及び産業と観光振興についての研修 ・内容 産業観光と燕版共用クラウドSFTCIについて <p>◎新潟県中魚沼郡津南町 津南観光物産館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 観光物産館の見学 ・内容 建設の経緯と効果について 			
上記活動に 要した経費	支出内容	積算の内訳(支出先等)	支払額	領収書番号
	手土産代	8/18 手土産(1,910円×2)	3,820	1
	レンタカー代	8/19	26,400	2
	高速道路料金	8/19 朝日→西山	3,390	3
	昼食代	8/19 (5名)	4,500	4
	高速道路料金	8/19 三条燕→新潟西第一	860	5
	ホテル駐車代 ホテル宿泊代	8/20 ホテル駐車代(1,100円) 8/20 ホテル宿泊代(8,123円×5名)	41,715	6
	高速道路料金	8/20 新潟西第一→長岡	1,600	7
	高速道路料金	8/20 長岡→小千谷	590	8
	昼食代	8/20 (5名)	6,400	9
	高速道路料金	8/20 上越→黒部	2,390	10
	燃料代	8/20 ガソリン代	4,480	11
備考				

令和4年自民クラブ行政視察研修報告

水野仁士

自民クラブは8月19日(金)～20日(土)に渡り、視察研修へ行って参りました。

1日目

8月19日(金) 13:30～

新潟県燕市 産業と観光資源について研修 (地場産業と観光の関連)

産業資料館見学 概要説明 質疑応答

○ 燕市は越後平野のほぼ中央に位置し、上越新幹線、北陸自動車道などが整備され、人口77,684人、面積110,96k㎡である。総事業所数677社(製造品出荷額4,461億円)の産業分類別構成比は金属製品(2021年東京五輪の選手村での洋食器、また1991年以降継続してノーベル賞授与式の晩餐会の洋食器も燕の洋食器が使用)が約5割を占め、その規模は20人未満の小規模事業者が約90%を占める中、リーマンショック後(平成22年→令和元年)製造品の出荷数は26,8%の増加がみられる。

○ しかし、これからやって来る労働人口の減少(2,060年までに労働人口が42,5%減)により燕市も30%未満の事業所の半分と20人未満の企業のすべてで雇用できる人材がいなくなる危機感に向け、DXの必要性を掲げ、燕版共用クラウドSFTC(Smart Factory TUBAME Cloud)が燕を変えろとし「人と自然と産業が調和しながら進化する燕市」を目指す。

2日目

8月20日(土) 11:00～

○十日町市 イベント『おじや祭』の視察

冬期間の降雪を貯蔵し、それを8月の『おじや祭り』に雪洞や山にして登ったり入ったり等して楽しむ住民の姿があった。

13:30～

○津南町 津南観光物産館視察（建設の経緯と効果）

経営不振で倒産した温泉施設を津南観光物産館としてリニューアルし、地元魚沼津南で採れた野菜や米、加工品(豚肉、酒、はちみつ、餅)等を販売するようになる。

【所 感】

燕市が観光資源としてある期間のみだが、全事業所で製品の一連の作業過程を見せるという事をしている。これは通年だが欄間づくりを見せ観光資源としている井波とちょっと似ている。

又、道の駅ではないが、津南観光物産も道の駅のような感じであったが、4月22日にオープンした道の駅『KOKO 黒部』は開設以来3か月で50万人を越える人が訪れたと聞く。私も9月の日曜日にちらっと覗いてみたが、池や木々の傍で過ごす親子連れ孫連れ等大変な人出であった。物品産の仕入れや販売は、なかなか大変だと思うが、第3セクターとしてどこにも負けない風光明媚さと文化人を多く輩出した県境の我が朝日町の国道沿いにも小規模ながらもこのような施設があればさぞかしこれに近い人々の交流があるのではと想像するとワクワクしてくる。

自民クラブ行政視察研修報告

朝日町議会自民クラブ
西岡良則

朝日町議会自民クラブ5名は、令和4年度政務活動費を活用させていただき、8月19日から20日までの2日間、新潟県において行政視察研修を行ってまいりましたので報告いたします。

【8月19日 西山ふるさと公苑、道の駅越後出雲崎天領の里、
良寛の里美術館を視察】

視察内容 観光施設の状況と事業について

西山ふるさと公苑では、8月20日に草生水祭りが開催され、子どもわなげ大会、大ビンゴ大会、打ち上げ花火、各種の売店が多数出店され大変な賑わいであるとのことであった。また、9月10日・11日には、西山クラフトビールまつり19日にはにしやま賑わい軽トラック市が開催されるなど町の活性化のため年間を通じて多くのイベントが計画されていた。

道の駅越後出雲崎天領の里には、天領出雲崎時代鑑・出雲崎石油記念館物産館、レストラン陳やが併設されており相乗効果を上げていた。出雲崎が天領となったのは、佐渡島からの金銀の荷揚げ港、北前戦の寄港地、北国街道の宿場町、越後野さん大名を監視するのに都合がよかったことが理由である。

良寛の里美術館では、貞心尼没後150周年展が開催されており、館内でビデオ鑑賞、作品の鑑賞をさせていただき、今回の展示を通して2人の温かい交友を感じ取ることができた。

【8月19日 午後1時30分～3時30分 燕市産業史料館視察】

視察内容 観光施設の状況と事業について

産業史料館において燕市議会大原伊一議長の歓迎の挨拶、出席者の紹介など開会の後、斎藤学芸員により館内の案内と説明を受けた。産業史料館では「新潟発国際ブランドの挑戦」百年物語展が開催されており、百年後にも大切にしていきたい生活文化を、楽しみ、継承し、創造していくための道具をコンセプトに新潟ものづくりに携わる人たちの情熱を結集して作られた新潟県がプロデュースするブランドであり、新潟に基づく現代のものづくりを紹介している。

(燕市の地場産業と観光振興について)

燕市の人口は現在77,684人であり、燕市の代表的な産業である金属洋食器の生産は明治44年に東京銀座の貿易商から初めて注文を受け、製造を開始してから110年余りが経過した現在なお90%以上が燕市で生産されている。事業所数を産業別構成比で見ると、「金属製品」が約5割を占めるとともに、20人未満の家内工業的な小規模事業者が1492社と約90%である。

燕の金属産業の歴史は、江戸時代初期、度重なる洪水によって困窮した農民を救済するための副業として始まった「和釘」が始まりと言われ、江戸時代の中ごろからは、ヤスリ、キセル、矢立てなど新たな特産品も生まれた。戦後の日米貿易摩擦によりデザイン性の高い製品開発にも取り組み、現在では、燕の職人たちのあくなき技術追及により、ありとあらゆる金属製品が生産されている。

産業と観光の関連については、工場の見学ツアーがあり工場では作業工程の音や熱気に触れることができるなど間近で職人の技を肌で感じることができます。また、お客様のニーズにより、工場の選択から効率の良いルートを作成するなどプランの作成を手伝うとともに工場以外にも、観光施設やその他の「食」、「買い物」、「体験」などバラエティー豊かな提案もしている。

(燕版共用クラウドSFTCについて)

燕市ではこれからやってくる労働人口の減少により、約90%を占める20人未満の企業すべてで雇用できる人材がいなくなることやペーパーレス化などにより、人が減っても業務が回る、無駄な時間が減れば生産性が向上することが存続の条件であるとしてSFTCに取り組むこととなった。

SFTCとは、受発注や納期の確認、製造の進捗などの情報を企業間で共有するためのクラウドサービスで、分業体制が進む燕市では、電話、FAX,対面での打ち合わせなど、アナログ的な企業間取引が中心であった。SFTCを活用することにより、取引に必要な情報を企業間でリアルタイムで共有できるようになり、各種伝票の作成や管理が不要となり、業務の改善や生産性の向上が期待できるものです。

産業史料館の体験工房館では一枚の銅板をたたき錘起作業により、純銅タンブラーやぐい呑みの制作やチタンに電流を流し、酸化被膜を作ることで発色させるチタン製スプーン酸化発色の体験ができ親子連れなど多くの人で賑わっていました。

【8月20日 長岡市千秋が原南公園、小千谷市おぢや祭り視察】

視察内容 公園施設の状況とまつり事業の開催状況について

千秋が原南公園は信濃川のほとりに位置し、近くにはハイブ長岡や新潟県

立近代美術館などがあり、施設内には色とりどりの季節の草花が咲きそろう花の広場や、広々とした芝生と大型遊具がある緑の広場、そのほかにも野外音楽堂がある音楽の森などがあり市民の憩いの場として家族で親しまれている。朝日町でも泊駅南に公園整備が計画されており参考にしたいものです。

小千谷市のおぢやしやつこいまつりは市民総参加の開催により開催される祭りで「からくり万灯パレード」や「大花火大会」が行われる。祭りの規模は以前街中で行われていた「あさひ祭り」のようなもので、「しやつこい」は旧病院跡地に雪が運ばれて雪洞が作られており、雪洞の中を通ったり雪と親しみ、暑い夏の一時を楽しむことができるので「しやつこいまつり」と名付けられたのではないかと思います。時間の関係で残念ながらオープニングの女性による和太鼓の響きだけしか聞くことができませんでした。

○ 【8月20日 午後1時³⁰分～2時30分 津南観光物産館】

視察内容 建設の経緯と効果について

観光物産館に併設されている食堂で名産である妻有豚のとんかつ定食を味わい午後1時過ぎから物産館の正面玄関にて津南観光物産館を管理運営している有限会社フジミヤの宮沢金作社長より説明を受けた。

津南観光物産館はお土産などの売店や野菜の直売所、食堂を経営しており、津南町の農産物や新鮮な作物を活用した特産品などの販売を行っている。運営は有限会社フジミヤが行っているが、(財)津南地域活性化センターが解散をしたことを契機にその役割を引き継ぐ形で平成12年に設立された。

○ 今では食彩館が併設されており、50戸の農家から毎日丹精を込めて育てられた旬の野菜、果物、山菜が所狭しと陳列されており、特に特産の鬼もろこしに人気があり、1日で37万円も売れるとのことであった。売り上げの20%が会社に入ることになっている。

○ そのほか、酒、米、加工品、木工芸品など、津南町の特産品が全て揃う物産館では手軽に飲める甘みの強い「雪下にんじんジュース」人気があり、品種、飼料、肉質にこだわった津南ポークが味わえるトンカツ屋「とん豚」も物産館で営業をしており、物産館の運営は黒字経営であり町に施設の借り上げ料を支払うまでになっている。なお、現在町の特産物を活用した豪雪津南ふるさと直送便にも取り組んでいる。

自民クラブ 行政視察研修報告書 朝日町議会議員 加藤 好進

1. 行政視察年月日 2022年 8月19日～20日

(1) 視察場所 第1日 8月19日 新潟県 燕市 燕市産業資料館 (午後)
第2日 8月20日 新潟県 津南町 津南観光物産館 (午後)

2. 概 要

第1日 新潟県 燕市 燕市産業資料館 (13:30～15:30 頃)

応対者：議会議長：大原 伊一 商工観光課課長：柄澤 兼二 観光振興課課長：柴山 文則
観光振興課課長補佐：大関 貴資 産業資料館主任学芸員：齋藤 優介

・燕市の概要

燕市は、越後平野のほぼ中央にあり、新潟市と長岡市の中間に位置しており、信濃川とその分流である中ノ口川、西川に沿って形成されている。

交通機関は、北陸自動車道三条燕インターチェンジと上越新幹線燕三条駅といった高速交通機関や、主要国道116号・289号が整備され、JR越後線、弥彦線が交差するなど、交通網が充実している。

県下有数の工業地帯でもあり、金属洋食器、金属ハウズウェア製品は国内の主要生産地でもある。

また、良寛ゆかりの地でもあり、日本桜の名所100選の地大河津分水で行われる豪華絢爛な「おいらん道中」は有名であり、燕市は産業と歴史、自然が調和した地域である。

・視察内容

①「産業歴史館見学」産業資料館主任学芸員 齋藤 優介氏

常設展である、江戸時代から続く金属加工産業の集積地としての産業の起源である、鋳起銅器、ヤスリ、煙管、彫金といった伝統的金属工芸技術について、製作工程や作業場の復元展示や技術に触れる体験工房を見学。

8月5日～9月11日まで、「百年物語展」を開催中で夏休み期間中でもあり、多くの家族連れの入館者が目立った。特に「世界のスプーン館」には目を見張る展示品があり興味を持った。

②「燕市の産業観光について」産業振興部 観光振興課 課長補佐：大関 貴資氏

金属加工産業と新潟観光に彩りを添える魅力的な観光地を紹介。

工場・見学・体験、観光施設・自然観光、買い物、食事、イベントなどについて燕市観光協会と産業振興部 観光振興課と連携したプランを説明。

新型コロナウイルス感染症により、近隣学校の体験教室に大変人気があるが、できれば宿泊を兼ねた旅行プランニングが課題である。

③「燕市共用クラウドSFTTCについて」産業振興部 商工振興課：小澤 氏

燕市共用クラウドSFTTCとは、(S:スマート、F:ファクトリ、T:ツバメ、C:クラウド) 受発注や納期確認、製造の進捗などの情報を企業間で共有するためのクラウドサービス。分業体制が進む燕市では、電話、FAX、対面での打ち合わせなど、アナログ的な企業間取引が中

心であったが、カンボジアの学生から生まれた SFTC の提案、これから労働人口が減少する中で厳しい時代を生き抜いていくためには、情報のデジタル化を進めて行く必要があり、経済産業省と独立行政法人情報処理推進機構と燕市 IoT 推進ラボの募集を開始。地域における IoT プロジェクト創出に取り組み支援をしている。

・所 感

ものづくりの町燕市の金属加工は、江戸時代初期、度重なる洪水により困窮した農民を救済するための副業として「和釘」が始まりとされており、中頃からは、ヤスリ、煙管、矢立、鋸起銅器など新たな特産品も生まれ、明治末期には、金属洋食器生産が始まり、戦後は日米貿易摩擦の経験を経て、ハウスウェアの製造やデザイン性の高い製品開発にも取り組み、現在では、私たちに身近な金属製品を生産している。しかし、年々研磨職人が不足しており、その人材育成を目的に設立された研修施設で技術を学んでいる。卒業までの給与は新潟県や燕市からの支援を受けている。このような地場産業の工場見学・ものづくり体験、自然観光には、産業観光ナビゲーターが旅を充実したものにしている。当町には、残念ながら地場産業がなく観光と結ぶことができないが、二大観光地（春の四重奏、ヒスイ海岸）や歴史・文化・人など地域資源を活用した「まちづくり」を進めて行くことが必要である。

また、燕市共用クラウド SFTC は、人口減少による人手不足が日本の企業の生死を分けることになる。燕市の産業分類別構成比では「金属製品」が約 5 割を占め、従業者規模別では、20 人未満の小規模事業者が約 90% を占める高い比率となっている。

SFTC の実証試験は完了し 2022 年 4 月から稼働していますが、説明会に参加した企業 100 社の内令和 4 年度中に 20 社程度が利用予定で現在参加企業 6 社と厳しい状況下にある。

これは、20 人未満の小規模事業者が約 90% を占める家族的企業に要因があると思う。

これからやってくるホンモノの人手不足の中で企業を存続、成長させるには、DX が必要であると同感する。先進地として成功事例を全国に発信してもらうことを期待している。

第 2 日 新潟県 津南町 津南観光物産館 (13 時 30 分頃～14 時 30 分)

対応者：有限会社 フジミヤ 代表取締役：宮沢 金作氏

・津南町の概要

新潟県の最南端にあって、千曲川が信濃川と名を変える長野県境にあり、冬期間が長く、日本有数の豪雪地帯である一方、日本一のブランド米である魚沼コシヒカリの産地として広く知られている自然環境に恵まれた土地である。

・所 管

以前は、津南地域の特産品開発・販路拡大の役割を担ってきた、(財)津南地域活性化センターが解散したことを契機に、国・県・町からの支援を受け建物を改装して、その役割を引き継ぐ形で、平成 12 年に設立したのが現在の有限会社フジミヤである。

魚沼でも標高の高い津南では、特に夏季の昼夜の寒暖差が大きく美味しい農作物が育つ、この農作物や新鮮な作物を使った特産品などの販売、首都圏のデパートやスーパーへ卸す流通拠点としての役割を果たしており、地域の生産者と一体となって、津南町のさらなる活性化を目指して活動している。

また、津南観光物産館の敷地内には、国・県・町からの支援と、地元農家のみなさんが出資した津南食彩館が併設しており、地元野菜が豊富に並ぶ直売所となっており、地元野菜、お土産、雪下ニンジン、アスパラガス、スイートコーンなど季節の旬な野菜を求めて町外からも多くのお客さんが訪れている。当町においては、米農家が主体で野菜農家が少なく、大きな直売所の設置には厳しいものがあると思うが、観光産業と連携した採れたての魚価類や季節の旬な朝どれ野菜など販売による地域経済の循環にも効果が期待され、検討する価値があると思う。

新潟県行政視察研修報告書

朝日町議会自民クラブ 石原孝之

1. 行政視察行程 令和4年8月19日(金)～8月20日(土) 2日間

2. 視察先/視察目的・1日目 8月19日(午前)

西山ふるさと公苑

越後出雲崎天領の里

良寛の里わしま

燕市産業史料館

・2日目 8月20日(午前)

長岡市千秋が原南公園

津南観光物産館

3. 視察内容

1日目(午前)

西山ふるさと公苑

国道116号線道の駅西山ふるさと公苑は、西山の観光、文化の情報発信基地。友好提携を結んでいる中国淮安区との交流拠点でもあります。展示、イベントが開催されています。

【施設】

・「ふれあい交流広場」展示室(4つのゾーン ①地域物産、②地域活動、③自然文化、④山城、石油発祥、中国淮安区などの紹介

・「にしやまふるさと館」にしやまショップ、会議室、多目的ホール(600人収容観覧席移動式)

・「西遊館」中国の伝統的な宮廷建築

・「西遊庭」中国風庭園

【イベント】

・8月20日 第33回炎の祭典 くそうずまつり

・9月10日～11日 西山クラフトビールまつり(柏崎駅からシャトルバス運行)
音楽ライブ ミュージックブルワリー 同時開催(入場無料)

・9月19日 にしやま賑わい軽トラック市
飲食店、販売、ワークショップ・体験など39の店舗が参加
ステージイベントも同時開催

1月～12月まで毎月1～2回のイベントや催しが開催されており地域の交流地点としての機能がしっかりと生かされている施設だと感じました。9月に行われる軽トラック市もキッチンカーでの飲食の販売も充実され、今回は歴代最高の39店舗の出店で人気の高さがうかがえます。

越後出雲崎天領の里

越後天領の里は佐渡を望む海岸線に沿って造成された敷地面積21,000平方メートルの施設です。出雲崎は、1616年(元和2年)に佐渡から金銀の陸揚げ港として、越後で初めて代官所が置かれた直轄地「天領」となりました。そのような時代背景を再現した観光拠点となっています。

【施設】

・「天領出雲崎時代館」代官所、御奉行船、江戸の街並みなどを再現

・「出雲崎石油記念館」明治時代日本で初めて石油採掘に機械方式を用い成功した出雲崎の資料

展示

- ・「物産センター」海産物や地元の物産品を販売
- ・「日本海夕日公園」「夕風の橋」恋人たちがカギをかけて幸せを祈る恋人たちの聖地と呼ばれる

江戸時代の栄華を再現した時代館や、日本で初めての石油採掘の様子、日本海を望む景観など、子どもから大人まで楽しめる施設となっております。また観光客や地元の方々も楽しめるイベントも行われており拠点施設としての役割もしっかりと行われておりました。

良寛の里わしま(良寛の里美術館)

【施設】

3万平方メートルの敷地の中にある良寛の里美術館。良寛と愛弟子貞心尼の書物や詩歌を中心に展示されております。

良寛は、老若男女や貧富などによる人を分け隔てする事が無く誰とでも優しく温かく接し、子ども達とは子ども気持ちと一緒に遊び、裕福な人とは説教や道徳の話はせず詩や歌を詠み交わすなど、偉ぶったり気取ったりする事が無いので、良寛と接した人は心が和んで幸せな気持ちになったそうです。その良寛の「和顔愛語」そのままの人柄に触れる事が出来る美術館です。

(午後)

燕産業史料館

燕市の産業観光について

燕の金属歴史は、江戸時代初期、度重なる洪水によって困窮した農民を救済するための副業として始まった「和釘」が始まりと言われています。明治末期には金属洋食器の生産が始まり、現在では、ありとあらゆる金属製品を生産している。

・工場見学

観光協会では、団体視察を検討しているお客様に向けて、ナビゲーターがご案内(3名在中)

工場では実際に働く工場のスタッフが解説を行う

日帰りプランや一泊食事付きの温泉2日間ガッツリ工場見学プランなどニーズに合わせて組んでいる

・歴史史料館

先人の職人たちの心を大切に、技術遺産を保存する場として建設された施設。江戸時代の和釘づくりから金属加工技術の変遷を過去から現在まで実物を展示

修学旅行の立ち寄り先としても利用(令和3年度5,824人が来館)

2019年にオープンした「体験工房館」ではさまざまな体験メニューを充実

- ①チタン製スプーン酸化発色体験
- ②タンブラーやショットグラス、ぐい呑みの表面に鋸目入れ体験(令和3年度4,445件)
- ③錫ぐい呑み製作体験

現在、国内金属洋食器のほとんどが燕市で生産されている。その歴史に触れるところから始まり職人技をまじかで見ることが出来る工場見学、自分の手でつくることの出来る体験施設、観光地や温泉とタイアップしたツアーを組むことによる相乗効果、さすが「ものづくり」のまち燕市だと感心させられました。燕市全体を感じてもらう姿勢には見習うところが満載である。

燕版共用クラウドSFTCについて

Smart Factory TSUBAME Cloud 頭文字を取ってSFTC

燕版共用クラウドは、個別企業それぞれの受注方式を統一したデータで受け渡しを行うようにする。

・燕市IOT推進ラボ

令和元年10月に地方版IOT推進ラボとして選定

生産性の向上や技術の高度化に向けたセミナーを開催

実証実験による意識啓発

燕版共用クラウドSFTC開発・運用による基盤構築に取り組む

例えば、ザルの製造は8行程、これに要する紙は25枚。それを「作成」「送付(送信)」「保管」「入力」これだけの労力が必要となっている。生産性を阻害する要因の一つになっている。これを解決する必要がある。それがSFTCです。

2019年～21年の3か年で開発し実証実験を行う。2022年4月から本格稼働となっている。現在のところ9社が利用し、令和4年度中には20社が利用予定となっている。

・利用料金(月額)

発注者機能20,000円 受注者機能10,000円 受注のみで従業員10人以下は5,000円

電話、Fax、対面での打ち合わせや会議、これからのDX時代を生き抜いていくためにはやはりデジタル化が必要となってきます。紙を無くすことにより人件費の削減や効率化にもつながります。燕市のように行政が行う事により企業が一つにまとまり実行できる事だと思います。

2日目 (午前)

長岡市千秋が原南公園

千秋が原南公園は、信濃川沿いに位置し隣接する、長岡市子育ての駅「てくてく」や「信濃川つづみ遊歩道」と一体となった公園となっております。

遊具なども子ども達には楽しめる大型となっております視察当日も多くの親子連れでにぎわっていました。

公園は、子ども達に元気を与えるところ。子ども達の創造性を豊かにするところとして、その拠点を提供することが大事であると考えます。

(午前)

津南観光物産館

津南町の基幹産業はの農業です。魚沼産コシヒカリの生産、アスパラガス、にんじん、スイートコーン、野沢菜などの畑作、養豚などの畜産、なめこ栽培など林産、ユリ切花などの園芸作物の複合経営を行っているのが特徴です。そのような農産物をより多くの方にお届けしたいとの思いで立ち上げられました。農家の直売所「食菜館」では新鮮な農産物を販売し、中でも「鬼とうもろこし」は糖度20%を超え一番の人気商品となっており、朝いちばんで運ばれてきたものはすぐに完売となり、次に運び込まれるまで行列が出来るほど大人気となっているそうです。

津南物産館では、農家から持ち込まれ販売されて売り上げの20%を手数料として徴収することにより経営されており、補助金などもなく黒字経営となっているとのことです。しかし冬場の費用が重くのしかかってくるので、その部分だけでも支援をしていただければ大変助かるとのことでした。

やはり町に特産品がある事は雇用の創出、県内外からの誘客にもなり町の発展にもつながっていく事だと考えます。朝日町の特産品をこれからも生み出し、全国アピールできる町となっていく事が必要と感じました。

自民クラブ 行政視察研修報告書

朝日町議会議員 寺西 泉

1 行政視察の日程及び視察内容 令和4年8月19日(金)～20日(土)

(1) 8月19日 午後 新潟県燕市 燕市産業資料館

産業と観光振興について(地場産業と観光の関連について)

(2) 8月20日 午後 新潟県中魚沼郡津南町 津南観光物産館

建設の経緯と効果について

2 視察内容及び所感

(1) 燕市産業資料館

① 産業歴史館の見学

先人の職人たちの心を大切にし、技術遺産を保存する場として建設された建物である。江戸時代初期の和釘づくりにはじまる金属加工技術の変遷を過去から現在まで実物展示してある。ノーベル賞晩餐会で使用されるスプーンや等身大のスプーン、オブジェ、某テレビ番組で超能力者と対決したスプーンなどの珍しい展示もあり、来館者に驚きを与えている。また、プロジェクションマッピングやグラフィックを通して「風土、歴史、産業」を分かりやすく紹介したり、体験工房の新設により、体験メニューを充実したりすることにより、集客力向上を図っている。修学旅行の立ち寄り先として好評を得ている。視察当日は、特別展示「百年物語展」を開催中であり、多くの家族連れで賑わっていた。プロジェクションマッピングやグラフィックの手法は、朝日町においても、春の四重奏やヒスイ海岸の紹介に有効な手段であり、検討する価値があると思う。

② 燕市の産業と観光についての研修

燕の金属産業の歴史は、江戸時代初期、度重なる洪水によって困窮した農民を救済する副業として始まった「和釘」が始まりと言われ、江戸時代中頃からは、ヤスリ、煙管、矢立、槌起銅器などの新たな特産品も生まれた。明治末期には、金属洋食器の生産が始まった。戦後は、日米貿易摩擦も経験しながら、ハウスウェアの製造やデザイン性の高い製品の開発に熱心に取り組み、現在では、ありとあらゆる金属製品を生産している。これらの産業を見学したり体験したりするコースを設定し、観光に寄与している。個人向けには「燕市磨き屋一番館」、「藤次郎ナイフギャラリー」での体験活動や工場見学、団体向けには「産業ナビゲーターと巡る工場視察」等のプログラムがあり、好評を得ている。朝日町には地場産業はなく、観光との連携は出来ないが、今後は、令和6年に一般開放される「黒部宇奈月キャニオンルート」との連携を通して観光施策に力を入れて、早急に新規プログラムを開発する必要があると考える。

③ 燕版共用クラウド SFTC についての研修

燕市の事業所を産業分類別構成比によると「金属製品」が約5割を占め、その内、従業員数が20人未満の小規模事業者が約9割である。分業体制が進む燕市の金属加工業者では、電話、FAX、対面での打ち合わせなど、アナログ的な企業間取引が中心であった。今後、日本国内において2060年までに、労働人口が今より3264万人減少することが予想されている。(2.5%減)労働人口の大幅な減少に対応するには、一人一人の生産性向上(無駄を省く)が必要である。そこで、生産性を阻害する要因の一つとして「ペーパーレス」に取り組むことにした。燕市共用クラウド SFTC とは(S:スマート、F:ファクトリー、T:ツバメ、C:クラウド)受発注

や納期確認、製造の進捗状況などの情報を企業間で共有するサービスであり、市役所が管理している。まだまだ、参加企業が少ないのが課題ではあるが、今後はDX推進する必要性を周知し、参加企業を増やす方向らしい。朝日町においては、デジタル田園都市国家構想の交付金の採択を受け、DXを確実に推進している状況であり、朝日町の好事例を全国に発信できればと考える。

(2) 津南観光物産館

津南地域の特産品開発・販路拡大の役割を担ってきた(財)津南地域活性化センターが解散したことを契機に、国・県・町からの支援を受け建物を改装して、その役割を引き継ぐ形で、平成12年に設立したのが現在の有限会社フジミヤである。

魚沼地区でもでも標高の高い津南町では、特に夏季の昼夜の寒暖差が大きく美味しい農作物が育ちやすい。これらの農作物や新鮮な作物を使った特産品などを首都圏のデパートやスーパーへ卸す流通拠点としての役割を果たしており、地域の生産者と一体となって、津南町のさらなる活性化を目指して活動している。

また、津南観光物産館の敷地内には、国・県・町からの支援と、地元農家のみなさんが出資した津南食彩館が併設しており、地元野菜が豊富に並ぶ直売所となっており、地元野菜、お土産、雪下ニンジン、アスパラガス、スイートコーンなど季節の旬な野菜を求めて町外からも多くのお客さんが訪れている。朝日町においても、観光産業と連携した採れたての魚類や季節の旬な朝どれ野菜など販売する物産館の設置することで、地域経済の循環にも効果が期待されると考える。

朝日町議会自民クラブ研修日程表 8月19日(金)～20日(土)

日 時	場 所	内 容 等
(8月19日)		
8:50	朝日町役場正面	役場前集合
9:00	朝日町役場正面	役場よりレンタカーで出発
9:05	朝日インター	北陸高速道路で新潟県へ
10:30	西山インター	西山ふるさと公苑 越後出雲崎天領の里
	国道116号	良寛の里わしま 燕三条地場センター
	昼 食	
13:30	燕市	産業と観光振興について研修
15:30		(地場産業と観光の関連について)
15:45	三条燕インター	
16:30	新潟市	ホテルグローバルビュー新潟
18:30	割烹 穂	夕食 懇談会

(8月20日)	場 所	内 容 等
9:00	グローバルビュー	チェックアウト
9:15	新潟中央インター	
9:45	長岡インター下車	
		長岡市千秋が原南公園視察
	長岡インター乗車	
10:30	越後川口インター	関越自動車道
	国道117号	
11:00	十日町市	イベントおじや祭り視察(うきうきしゃつこい祭り)
	国道117号	
	昼 食	
13:30	津南町	津南観光物産館視察(建設の経緯と効果について)
14:30	国道117号	
15:30	豊田飯山インター	上信越自動車道
17:00	朝日インター	朝日町役場解散

連絡先 ホテルグローバルビュー新潟 TEL 025-244-5151

燕市 燕市議会事務局 (担当)小川 TEL 0256-77-8341

長岡市てくてく公園 長岡市子ども・子育て課 TEL 0258-39-2300

長岡市千秋が原南公園